

## 巻頭言 たかが脂肪肝 されど脂肪肝

2022年5月から消化器センター教授を務めています馬場俊之です。消化器センターでは、消化管、胆膵、肝臓などの臓器を対象にしていますが、私は肝臓の病気を中心に診療を行っています。本日は肝臓についてお話しします。

慢性的な肝臓の病気は、肝炎が持続することにより慢性肝炎から肝硬変、さらに肝がんへと進行します。かつて肝硬変の原因は、B型肝炎ウイルス（HBV）とC型肝炎ウイルス（HCV）が約60-80%を占めていましたが、治療薬の進歩によりほぼ副作用がなくHBVの抑制、HCVの治療ができ、肝がんによる死亡は減少しました。しかし、2020年の日本での肝炎ウイルスに感染している人は、HBVが100~110万人、HCVが50~80万人とされ、減少傾向にあるものの医療機関で治療あるいは経過観察されている割合は約30%にとどまります。各自治体の保健所や一定の医療機関では、無料の肝炎ウイルス検査を行っています。もしも感染が判明した場合は、肝臓専門医の受診をお勧めします。

一方、最近ではアルコール性の脂肪性肝疾患と非アルコール性の脂肪性肝疾患（NAFLD）が増加しています。NAFLDは飲酒を除く肥満、脂質異常症、高血圧、そして糖尿病など生活習慣に関連した脂肪肝ですが、中でも肝硬変や肝がんへ進行する非アルコール性脂肪性肝炎（NASH）が注目されています。NAFLDの有病率は男性が30~40%、女性が10~20%であり、男性は中年層、女性は高齢者に多くみられます。成人の25%がNAFLDと診断され、そのうち25%がNASHになり、さらにその中で25%が肝硬変に進行します。肝がん発生は年間3-4%なので、10000人中5人が肝がんになることとなります。2040年には人口の約半分がNAFLDになるという試算もあり、決して無視できない数字です。肝がんは肝臓の線維化（肝臓が硬くなること）と関連しています。一つの目安として、生活習慣病に関連した脂肪肝があり、血小板が20万/立方ミリメートル未満であれば、線維化が進行している可能性があるため、肝臓専門医への受診をお勧めします。

治療は食事・運動療法による体重減少が基本であり、目標は7%の体重減少です。食べ過ぎと甘いもの（果糖）を控え、ランニングや水泳、ご高齢の方にはウォーキングなど有酸素運動をお勧めします。実際に7%を達成できるのは10人に1人とされ、その維持も困難ですが、少しずつ始めることが大切です。筋トレなど無酸素運動でも有酸素運動と同等の効果が明らかになっています。足腰が悪い方も諦めずに体に負担がかからない筋トレをお勧めします。同時に生活習慣病があればその治療も並行して行います。生活習慣病の治療薬にはNASHにも有効な薬剤があり、個々の状況を見ながら投薬治療を行います。以前は「たかが脂肪肝」でしたが、現在は「されど脂肪肝」です。

健康診断やかかりつけの先生から「脂肪肝があります」といわれたら、専門の医療機関を受診して詳しい検査を受けて頂くことをお勧めします。



＜消化器センター＞  
＜馬場 俊之 教授＞

- P1. 【巻頭言】 たかが脂肪肝 されど脂肪肝
- P2~3. 【医学講座コーナー】 脳卒中について
- P4. 【お知らせ】 秋期市民公開講座 講演映像について  
【お知らせ】 2月度がんサロン開催のお知らせ
- P5. 患者さんからのご意見・ご要望
- P6. 【お知らせ】 臨床遺伝専門医の研修施設に認定されました  
【編集後記】



# 【医学講座コーナー】脳卒中とは？

(脳血管センター 特任教授 寺田友昭)

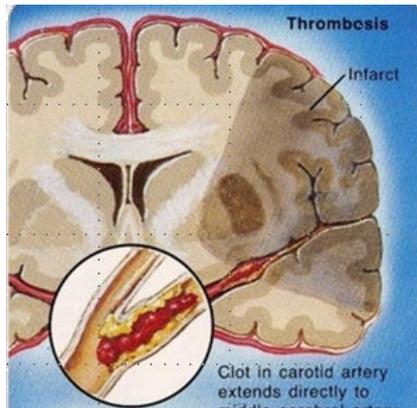
## 脳卒中とは

脳卒中とは、脳の血管が詰まる、あるいは切れることにより脳に障害がおこる病気の総称です。

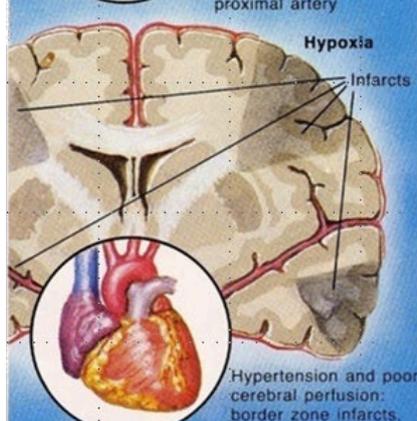
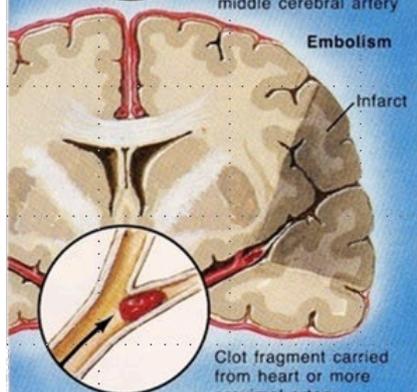
脳の血管が詰まる場合は、主に心臓に病気があり、そこで発生した血栓（血の塊）が脳に流れてきて血管が閉じ塞がれる**脳塞栓**（のうそくせん）、脳の血管自体、動脈が固くなり、細くなってきて閉じ塞がれる**脳血栓**の2種類があります。

また、脳の血管が切れる場合は、高血圧が原因で脳の細い動脈が切れる**高血圧性脳出血**と、もともと脳の太い動脈に動脈瘤という破れやすい血管のコブがあり、それが破れて発症する**くも膜下出血**の2種類があります。

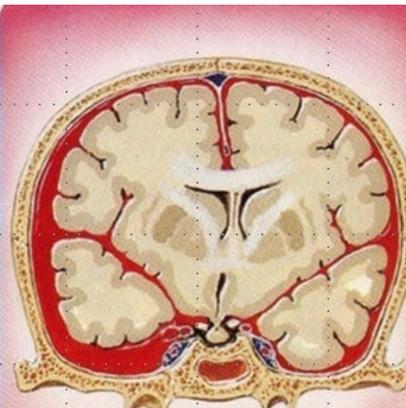
脳血栓



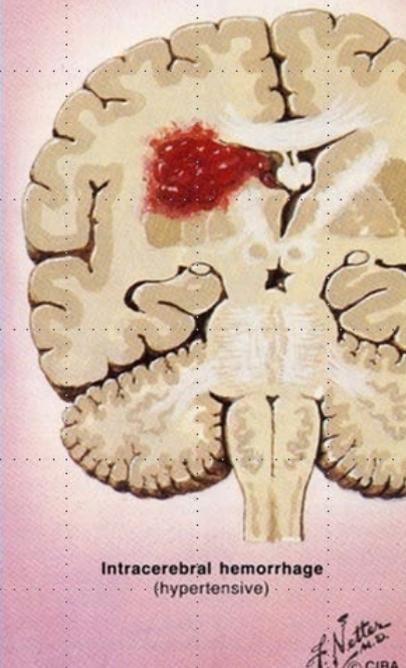
脳塞栓



くも膜下出血



高血圧性  
脳内出血



# 【医学講座コーナー】脳卒中とは？

(脳血管センター 特任教授 寺田友昭)

## 脳卒中の診断のポイントと治療

### 1. 脳塞栓：

突然脳血管が詰まるので、突然の身体のどちらの半分の麻痺（片麻痺）、しびれ（感覚の障害）、失語症（言葉が出なくなる、何を言っているのか理解できないなど）、半盲（視野の半分が欠ける）、片側の眼が見えなくなる、などの症状で発症します。数年前から、血管内治療（足の付け根の血管から細いチューブを入れて脳血管を閉じ塞いでいる血栓を取り出す血栓回収療法）で劇的な改善が見られます。ただ、時間との争いになりますので、発症後できるだけ早く救急受診していただくことがポイントです。

### 2. 脳血栓：

脳塞栓と同じような症状で発症しますが、症状は脳塞栓に比べて軽いことが多いです。また、一過性脳虚血発作といって、重い症状が出現する前に、一時的に麻痺が出たり、失語症が出たりして、その症状がすぐに回復する症状が出ることがあります。この時点で受診していただければ、大きな発作を起こす前に治療が可能ですので、症状が治ったからといって安心せずすぐに専門医を受診してください。こちらも、血管内治療や手術でふさがりかけている血管を元に戻すことが可能です。

### 3. 高血圧性脳内出血：

出血の起こりやすい部位は被殻（ひかく）、視床（ししょう）という脳の深い部分で、一般的に片麻痺、意識障害で発症します。脳梗塞との見分けは必ずしも容易ではありませんが、発症時に血圧が高くなっていることが多く、眼球が麻痺と反対側を向く共同偏視という現象も良く見られます。重い意識障害を伴う場合は、開頭術（頭の骨を大きく外してする手術）、または穿頭（せんとう）術（頭に小さな穴をあけてする手術）で血腫（血の塊）を摘出することがあります。

### 4. くも膜下出血：

脳卒中の中で最も致死率の高い出血です。脳動脈瘤という脳の太い血管にできたこぶが破れるので、破れた瞬間、突然の今まで経験したことのない激しい頭痛が現れます。一般的に麻痺は現れないことが多いですが、放置すると再出血（もう一度破裂する）するので、脳神経外科の専門病院を救急受診してください。治療は、カテーテル治療によるコイル塞栓術（こぶの中をコイルで満たし、破裂を防ぐ方法）または開頭クリッピング術（こぶの根元をはさみ、破裂を防ぐ方法）を行います。

## 最後に

脳卒中の治療は、カテーテル治療の導入により、ここ数年で急速に進歩してきています。ただし、脳卒中から回復するためには、発症早期に専門病院を救急受診することが重要です。また、軽い症状を見落とさず専門医を受診することも非常に大切です。

## 【お知らせ】 秋期市民公開講座 講演映像について

昨年 11 月 26 日（土）に開催いたしました、市民公開講座について、当日の講演映像を公開いたしましたのでお知らせいたします。

当院 HP、あるいは下記 QR コードからご覧ください。

第一部「ロボット支援手術ってなに？」

外科系・甲状腺センター長 福成信博 特任教授、  
呼吸器センター長 北見明彦 教授

第二部「私はこれでタバコをやめました。～やめたい人の禁煙外来～」

耳鼻咽喉科 油井健史 講師



## 【お知らせ】 2月度 がん患者サロン「きぼう」

がん患者サロン「きぼう」の2月16日（木）の開催が決定いたしました。

今月のがん患者サロンでは、「仕事のこと・お金のこと・介護のこと」についてのミニレクチャーを行います。当院ソーシャルワーカー（SW）より、社会保障制度などについてお話をさせていただきます。またその他にも、治療中・治療後についてのご不安がある方やご相談したいことがある方も、ぜひご参加ください。



2月度 がん患者サロン「きぼう」

開催日時：2月16日（木）14：00～15：00（予定）

開催方法：オンライン開催

ミニレクチャー：「仕事のこと・お金のこと・介護のこと」

（参加には事前申し込みが必要です。

申し込み等詳細は右の QR コードからご覧ください。）

お問い合わせ：中央棟 1 階 100 番

総合サポートセンター 045-949-7000（代）



# 患者さんからのご意見・ご要望

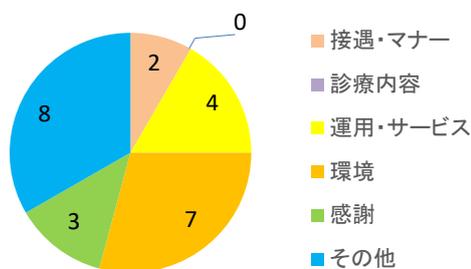
日々患者さんよりいただきましたご意見・ご要望に関しましては、病院長及び関連する部署の責任者に報告し、改善に努めております。

今までのご意見の中で多くいただいたものや最近のご意見・ご要望を中心に、改善策を掲載させていただきました。掲載されていない内容についても対応しておりますのでご了承ください。

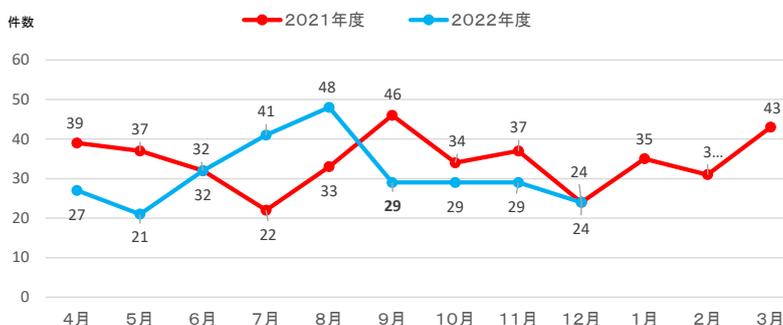
今後もお気付きの点やご要望をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

ご意見・ご要望	回答・改善等
<p>先生方をはじめ、看護師さん、スタッフの皆さん、とても親切で、同室の方にも助けて頂きながら、おかげ様で不安なく入院生活を送ることができました。</p> <p>願わくば、病室のトイレの扉がもう少し軽ければ・・・シャワールームに脱衣所があれば・・・</p> <p>御世話になりありがとうございました。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>ご指摘いただいた扉については、早急に調整を行います。</p> <p>また、当該病棟のシャワールームに脱衣所を設ける件については、建物の構造上、ご用意することができません。</p> <p>ご不便をおかけし大変申し訳ございませんが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。</p> <p>(回答部署：管理課)</p>
<p>MRI 検査の際、イヤホンが耳に入れにくく、直前に渡されてもうまく入らない。しかたなくつめるだけだと機能せず、30分ほど音がかまんしたら気分が悪くなった。</p> <p>他の病院と比べてヘッドフォンを含め、音に関する対応が良くない。</p>	<p>この度は MRI 検査における騒音で不快なお思いをさせてしまい大変申し訳ございませんでした。</p> <p>現在、当院に設置している MRI 検査装置は、MRI 対応ヘッドフォンを使用することができない機種のために、耳栓を患者さんにご使用いただいている状況です。</p> <p>次の MRI 検査装置を更新する際には、MRI 対応ヘッドフォンが使用できるものを検討します。</p> <p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。更新まで今しばらくお待ちくださいますようお願い申し上げます。</p> <p>(回答部署：放射線技術部)</p>

2022年12月  
ご意見・ご要望の総計24件



2021年度・2022年度  
ご意見・ご要望の推移



## 【お知らせ】臨床遺伝専門医の研修施設に認定されました

2020年に「臨床遺伝・ゲノム医療センター」が開設されて以降、当院では「遺伝カウンセリング外来」「がんゲノム外来」「出生前検査外来」「フォローアップ外来」と4つの部門で遺伝診療を行ってまいりました。この度、多くの患者さんの期待に応えられる診療を行うべく、臨床遺伝専門医の研修施設として認定を受けました。今後は、臨床遺伝専門医の育成にも注力し、遺伝診療をより充実してまいります。

### 遺伝カウンセリング外来

生まれつきの病気や、遺伝子に関わる病気・体質について、正確な情報を基に、不安や疑問について一緒に考えます。  
「親戚に同じような病気の方がいますが、これって遺伝？」  
「子どもに生まれつきの病気があるけれど、次の子への影響は？」…など、遺伝にまつわるご相談を広くお受けします。

### がんゲノム外来

がん細胞の遺伝子情報を網羅的に調べて今後の治療に生かす「がん遺伝子プロファイリング検査」に対応します（保険適用）。この検査により新しい治療が開始できる確率は10～15%とまだ高くないですが、これからのがん診療には不可欠な分野になります。

### 出生前検査外来

出生前検査や胎児異常に関する遺伝カウンセリングを行っています。母体血胎児染色体検査（NIPT）、羊水検査などの出生前検査を検討している方は、必ず受診していただきます。

### フォローアップ外来

生まれつきの病気をお持ちの方の健康管理を行っています。小児の患者さんも、成人期以降に困らないよう、年齢で区切ることなく対応します。関係各科との連携をとりながら「交通整理」のような役割を担っています。

## 編集後記

2月になり、まだまだ厳しい寒さが続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。私は先日、小学校1年生の息子と一緒に、スノーボードに行ってきました。家のクローゼットの奥にあったスノーボードを引っ張り出し、メーカーにメンテナンスをお願いして、約15年振りのスノーボード。40歳過ぎの、運動不足の身体には、なかなかハードなスポーツで、3日遅れて全身筋肉痛になりました。

子供は初めてのスノーボードで、最初のほうは恐る恐るバランスをとりながら進んでいましたが、お昼前には楽しそうに雪と戯れていました。（ボードを置いて笑）

帰り道には、近くの温泉で疲れを癒し、高速のサービスエリアであったかいラーメンを頂き帰宅しました。次回はもう少し上の方まで、リフトで上がれるように、親子共々ががんばりたいと思いました。まずはこの運動不足の身体をどうにかしないとですが……。

皆さんも、怪我にはくれぐれも気を付けつつ、冬しか出来ないウィンタースポーツにチャレンジしてみたいかがでしょうか。

（放射線技術部 國井 優）

福鬼  
はは  
内外

北部病院だより 第176号  
2023年2月1日発行

発行責任者 門倉 光隆（昭和大学横浜市北部病院長）  
編集責任者 緒方 浩顕（広報委員会 委員長）  
発行 昭和大学横浜市北部病院  
〒224-8503 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1  
電話 045-949-7000(代表)

URL：<https://www.showa-u.ac.jp/SUHY/>

北部病院ホームページにて最新・過去の『病院だより』がご覧いただけます。